



令和6年5月29日

担当課	観光課
担当者	谷・松林・滝本
電話	(073) 435-1234
内線	3077



第56回紀州おどり「ぶんだら節」 “共創～観覧・参加から担い手へ～”
愛着を持ち、祭りを盛り上げてくださる担い手の拡大を目指します！

第56回紀州おどり「ぶんだら節」を令和6年8月3日（土）に開催（和歌山市、和歌山市紀州おどり実行委員会主催）。

昨年から、毎年引き継いでいくものとして、「連～縁（つながり）の再生～」という祭りのコンセプトを設定し、多様な人々のつながりを創出できるお祭りに向けて取組を強化しているところですが、今年は「共創～観覧・参加から担い手へ～」をテーマに、祭りをともに創りあげてくださる方を拡大する取組を推進します。



日 時：令和6年8月3日（土）16時50分～21時00分
場 所：和歌山城周辺
コンセプト：「連～縁（つながり）の再生～」
56回テーマ：「共創～観覧・参加から担い手へ～」

NEW ぶんだら祭りの発展・継承に向けて、担い手を増やす「共創」の取組

(1) 「協賛」の募集について

<協賛の種類と特典>

種類	内容	特典
A) 企業協賛	1口：25,000円～	金額に応じてHPへの社名掲載や感謝状の贈呈（別表：企業協賛の特典、参照）
B) 個人協賛	1口：3,000円～	2口6,000円以上の協賛者（先着40名程度）に当日の観覧席を西の丸広場にご用意
C) 物資協賛	別紙「協賛物資希望リスト」から提供	企業協賛の場合と同じ

別表：企業協賛の特典 ※物資協賛の場合も金額換算して同様の特典を実施

	1口 (25,000円)	4口 (100,000円)	12口 (300,000円)
特典1 ・HPへの社名掲載	○	○	○
特典2 ・看板・プログラムへの社名掲載 ・感謝状の発行		○	○
特典3 ・HPへの会社紹介記事の掲載 ・贈呈式にて感謝状の贈呈			○

(2) サポーター「ぶんだらーず」の募集について

運営サポートなど、お金やモノ以外のカタチで、祭りを応援し、担い手側として参画して下さるサポーター「ぶんだらーず」の募集を行います。

実行委員会が提示する別紙「サポート希望リスト」の内容を確認いただき、サポート可能な区分でサポーター登録いただく流れとなりますが、例えば、カメラ好きの方に当日の撮影をお願いするなど、それぞれの得意な領域で、ご活躍いただくことを想定しています。

これがなくっちゃはじまらない。「参加連」と「縁日横丁 出店者」を募集。

(3) 参加連の募集について



10人以上のチームを組成いただければ、ひとつの連として街頭おどりにご参加いただけます。

昨年は、53連(約4,500人)踊り手の方々に踊っていただきましたが、今年は60連の参加を目指しています。

なお、誰もが簡単に踊れるよう、HPには2024年3月に改編した踊り方動画も掲載していますので、是非ご覧ください。

(4) 縁日横丁 出店者の募集について



祭りになくてはならない「縁日横丁」を一緒に盛り上げていただける事業者等を募集します。

各申込みやご登録は、令和6年6月21日(金)までにHPからお願いいたします!

(0) 祭りの概要

<https://www.city.wakayama.wakayama.jp/kankou/nenkangyoji/1003239.html>



(1) 協賛の募集

<https://www.city.wakayama.wakayama.jp/kankou/nenkangyoji/1058210/1058213.html>



(2) サポーターの登録

<https://www.city.wakayama.wakayama.jp/kankou/nenkangyoji/1058210/1058214.html>



(3) 参加連の募集(踊り方動画も)

<https://www.city.wakayama.wakayama.jp/kankou/nenkangyoji/1058210/1058211.html>



(4) 縁日横丁 出店者の募集

<https://www.city.wakayama.wakayama.jp/kankou/nenkangyoji/1058210/1058212.html>



協賛物資希望リスト

希望するもの	使用用途	条件や留意事項
1 駄菓子	<p>子供達に楽しい思い出となるよう「お菓子まき」を実施する際に使用。</p> <p>※集まった子供達には、輪踊りや飛び入り連の参加を促し、ぶんだら節に触れてもらう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・投げて問題がないもの（個包装、重くない） ・夏場でも溶けないもの ・消費期限に余裕があるもの ・大人より子供が喜ぶもの ・量はどれだけあってもOK（ただし、トラック3台分など極端に多い場合はお教えてください） <p>【最小引き受け単位：1万円相当額以上】</p>
2 子供用の法被	<p>輪踊りや飛び入り連にて踊りに参加する際に、希望者に着用してもらう</p> <p>※法被があることで、踊りに参加する子供を増やす</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度（第55回）のキッズコーナーでは、小学生未満の幼児が最も多く利用（約半分）していたため、幼児～小学生が着られるサイズ展開がベスト。 ・企業名等は記載しないこと ・「紀州おどり」「ぶんだら節」の文字や、コンセプトである「連-縁の再生」のロゴをプリントいただけるとありがたい
3 うちわ	来場者に配布	<ul style="list-style-type: none"> ・企業名等は記載しないこと ・「紀州おどり」「ぶんだら節」の文字を入れていただくこと <p>【最小引き受け単位：500本以上】</p>
4 地ビール	個人協賛者専用観覧スペースにおいて、地ビールを提供する際に活用	<ul style="list-style-type: none"> ・和歌山県内で生産しているブルワリーのものであること <p>【最小引き受け単位：48本以上】</p>
5 経口補水液	熱中症の症状が出た参加者に提供するため	<ul style="list-style-type: none"> ・必要個数 30個 <p>【最小引き受け単位：30個以上】</p>
6 スポーツドリンク・お茶	熱中症予防として、主にスタッフが飲用するため	<p>【最小引き受け単位：48リットル以上】</p>
7 大型ドリンクジャグタンク	飲み物を保冷し、主にスタッフ等が飲用するため	<ul style="list-style-type: none"> ・例えば、10リットル以上のドリンクが入るような大型のものを希望。 <p>【必要個数：3個】 ※レンタル（無償）でもOK</p>
8 ミスト扇風機・スポットクーラー	熱中症対策として、会場各所に設置するため	<ul style="list-style-type: none"> ・想定している必要個数：全部で9台 ※レンタル（無償）でもOK <p>【最小引き受け単位：2台以上】</p>
9 トランシーバー	運営者及び警備関係者の連絡調整用	<ul style="list-style-type: none"> ・同じデバイスである必要はないが、同じチャンネルが使用可能なことが条件 <p>【最小引き受け単位：30個以上】 ※レンタル（無償）でもOK</p>
10 イベント優勝者への景品	踊り参加者や観覧者が参加するイベントの際、優勝者（チーム）への景品として活用	<ul style="list-style-type: none"> ・金銭価値に換算して1万円相当以上の価値があること。 ・和歌山にゆかりのあるものが望ましい。

サポート希望リスト

区分	参加資格	希望すること	条件や留意事項
1	医師 医師資格を有すること	祭りに常駐（西の丸救護テントにて待機）し、救急用具による簡易な応急処置、熱中症患者の診察を実施 ※重篤な症状がある方には、救急車を要請します	必要人数 1人または2人 ※1人でお申込みいただけます
2	看護師 看護師資格を有すること	祭りに常駐（西の丸または公園前救護テントにて待機）し、救急用具による簡易な応急処置、医師の補助を実施	必要人数 2人または3人 ※1人でお申込みいただけます
3	司会 同規模のイベントでアナウンス経験があること	祭りに参加し、台本に基づき、セレモニーや踊り進行時のアナウンスを実施	必要人数 2人または3人 ※1人でお申込みいただけます
4	運営 (企業団体) ○企業・団体単位で申込み ○団体あたり5人以上 ○1時間以上の従事	警備やイベント運営に人を派遣し、当日の運営をサポート ※具体的な従事時間等は実行委員会と協議	
5	運営 (学生) ○学生（高校生以上） ○90分以上の従事	警備やイベント運営に人を派遣し、当日の運営をサポート ※具体的な従事時間等は実行委員会と協議	
6	カメラマン ○撮影が好き ○撮影できるカメラ等を保有	当日、踊りや各種イベント等、祭りの様子を撮影 ※具体的な従事時間等は実行委員会と協議	市や実行委員会で撮影された内容を利用することに了承すること（実施報告や来年度以降のPR等に活用予定）
7	プレイイベント ぶんだら節が踊れるプレイイベントを開催する場所・機会を有すること	ぶんだら節を体験できる輪踊りなどのプレイイベントを開催 ※スーパー等の商業施設で、当日に向け機運を高めつつ、踊り方を普及するイベントを実施いただくことを想定	イベント開催場所の提供、イベントの運営の他、櫓（やぐら）設置費や、踊り講師派遣費の実費もご負担願います。
8	当日イベント 過去に和歌山市内で300人以上の集客イベントを実施した経験を有すること	当日、下記AorBのイベントを実施 【A】砂の丸広場でのぶんだら節と親和性のあるイベント。 【B】その他、和歌山城内でのぶんだら節と親和性のあるイベント。 ※砂の丸の一部は、来場者への臨時駐輪場として活用予定。 ※実施アイデアをいただいた段階で、実行委員会と協議。	イベント内容の企画、当日の運営の他、必要な経費もご負担願います。 ※内容によっては、実施を見送らせていただく場合があります。